

患者の皆様へ

2017年4月19日

薬剤部

現在、薬剤部では、「血清アルブミン値、クレアチニンクリアランスを指標としたオキサリプラチンの副作用予測に関する探索的研究」を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2017年4月から2020年3月に千葉大学医学部附属病院にて胃癌及び大腸癌治療においてオキサリプラチンを使用された患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「血清アルブミン値、クレアチニンクリアランスを指標としたオキサリプラチンの副作用予測に関する探索的研究」

2. 研究の意義・目的

血液検査結果により、オキサリプラチンの副作用予測ができるか明らかにする。

3. 研究の方法

電子カルテ上の血液検査結果（アルブミン、クレアチニン、白血球、好中球、ヘモグロビン、血小板など）と診療記録より得られた副作用情報を用いて、検査値と副作用との関連を調べる。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は匿名化し、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学医学部附属病院薬剤部の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて
揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院薬剤部

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院薬剤部

薬剤師 山本晃平

043（222）7171 内線6500